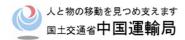
プレスリリース 報道関係各位





岡 山 県 玉 野 市 秘書広報課情報発信室 中国運輸局観光部

令和7年1月23日

瀬戸内産業芸術祭

報道機関向けのモニターツアーを実施します!

令和4年度から中国運輸局の『地域・日本のレガシー形成事業』において「瀬戸内産業芸術祭『S・A·I』~Setouchi Art & Industry~(*)」実現に向けた調査を実施しています。

この度、報道機関の方々を対象とし、瀬戸内産業芸術祭の核となる"オープンファクトリーに関

するモニターツアー"を別添のとおり開催します。

参加ご希望の場合は、取材登録票を事前に本事業の受託者(きづきアーキテクト㈱)まで送付してください。

【本件に関するお問い合わせ先】

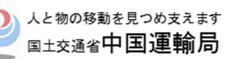
玉野市 産業振興部 商工観光課 担当:小笠原(おがさわら)、矢野(やの)

TEL 0863-33-5005



【地域・日本のレガシー形成事業に関するお問い合わせ先】 中国運輸局 観光部 観光地域振興課 担当:柏木(かしわぎ)、山崎(やまさき)

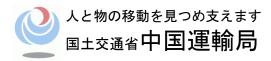
TEL 082-228-8703



プレスリリース

報道関係各位





令和7年1月23日

瀬戸内産業芸術祭 モニターツアーを実施します!(報道機関向け)

令和4年度から中国運輸局の『地域・日本のレガシー形成事業』において「瀬戸内産業芸術祭『S・A・I』 ~Setouchi Art & Industry~(*)」実現に向けた調査を実施しています。

(*)瀬戸内産業芸術祭『S・A・I』~Setouchi Art & Industry~とは、2026年に「産業 is アート」をコンセプトに、アートと産業が融合した産業観光(オープンファクトリー)が瀬戸内全体に分散し、アートを入り口にものづくりの壮大さ、ライフサイクル産業へと挑戦する製造業の姿を体験できる産業芸術祭。

この度、報道機関の方々を対象とし、瀬戸内産業芸術祭の核となる"オープンファクトリーに関するモニターツアー"を開催します。

玉野市の企業、(株)パワーエックス、ナイカイ塩業(株)、(株)宮原製作所を巡り、ここから始まる全く新しい産業芸術祭をひと足早く体験しませんか?

(1) 開催日時: 令和7年1月29日(水) 9:00~12:30

(2) 集合・解散場所 : JR宇野駅 ※専用バスに乗車いただき、モニターツアーに参加いただきます。

(3) 行 程:下表のとおり

午i	前	9時							10時								11	11時									12時										
		0	5 10	15 20	25	30 3	35 4	0 4	5 5	0 55	0	5	10	15	20	25 3	35	40	45 5	50 55	0	5	10	15	20 2	25 3	0 35	40	45	50	55	0	5 1	0 1	5 20	25	30
Gr.1	宇	移動 ナイカイ塩美					移動						h s				京原製作所					移動			Ξ,	パワーエッ		ック	ックス		移動	宇					
	野						I		I						-		To the same of the																			野[\equiv
Gr.2	駅		移動 宮原製作所				移動						ナイカイ塩美				業	莲 移			移動	多動 パワ			フーエックス				移動			駅					

(4) 訪問先企業: (株)パワーエックス、ナイカイ塩業(株)、(株)宮原製作所

※(株)パワーエックス訪問の際に囲み取材を実施します。(12:15開始予定)

(5) 現地取材申込: 別紙「取材登録票」により事前にお申し込みください。

【取材申込先】

地域・日本のレガシー形成事業受託者 きづきアーキテクト㈱ 担当:岡村(おかむら)

Mail:okamura@kiduki.kyoto.jp 電話:090-8034-4091

【本件に関するお問い合わせ先】

玉野市 産業振興部 商工観光課 担当:小笠原(おがさわら)、矢野(やの)

TEL 0863-33-5005

【地域・日本のレガシー形成事業に関するお問い合わせ先】

中国運輸局 観光部 観光地域振興課 担当:柏木(かしわぎ)、山崎(やまさき)

TEL 082-228-8703

取材登録票

会 社 名	
連絡先	
E-mail アドレス	
取材者氏名	

*専用バスへの配車振分がありますので、取材者氏名欄は確実に記載してください。

申込締切:令和7年1月27日(月)15:00

メール宛先: okamura@kiduki.kyoto.jp

地域・日本の新たなレガシー形成事業



事業目的·背景·課題

- 将来にわたって国内外から旅行者を惹きつけ、継続的な来訪や消費額向上につながる、**地域・日本のレガシー(遺産)となる新たな観光資源を形成**するため、令和4年度より各地方運輸局等で実現可能性調査・プラン作成を実施。
- 令和6年度以降は、上記に加え、令和4・5年度に発掘した事業のうち**日本を代表する魅力となり得る良質な案件を対象に、事業の実現に向け重点的に検討する**。

実施体制

事業内容

取組内容:

レガシー形成を促進するための実現可能性調査及び 調査結果を踏まえたプラン作成、事業化に向けた検討、関係者調整等

※R6年度以降も継続

※案件の状況に応じ、 R8年度以降も継続

実施主体:

観光庁・各地方運輸局等(地方公共団体等と連携)

推進イメージ:

R4·R5年度

実現可能性調査・プラン作成

R6·R7年度 ^{良質}

良質な案件の実現に向けた合意形成・概略設計等

R8年度頃~

事業化·整備



観光庁・ 地方運輸局等 他省庁 コンサルタント 支部局等 会社等 地域の 関係者等が 都道府県 連携した JNTO 取組を推進 市町村 有識者 DMO等 地域の事業者 ・地銀等

レガシー形成の考え方:

- 1. 地域において最も輝いていた時代の建築物や文化を面的に再現し、活用していく取組
- 2. 地域で<u>脈々と受け継がれてきた自然・景観、食、文化、遺産(日本遺産、重要文化財、伝統技術等)等を、面的に又は線で再現し、</u> <u>活用</u>していく取組
- 3. 地域における自然・景観、食、文化、人(住民)と、アートなど新しく創出した資源との融合により、地域に人々を惹きつける取組
- 4. シンボリックで一点豪華主義なものを創出していく取組